

「外国投信の運用成績一覧表」一部変更のお知らせ

H 1 3 . 1 1 . 1 6

平成14年1月公表分(平成13年12月末分)より、「外国投信の運用成績一覧表」の様式を一部変更致します。

1. 見直しの背景

本協会では、平成2年6月から、外国投資信託証券に関する情報の充実と、ファンド間の運用成績の比較検討をより容易にする観点から、「外国投信の運用成績一覧表」において、我が国で募集された外国投資信託証券について、運用成績の公開を行って参りました。

しかし、公表開始時と比較して、投資対象・投資地域或いは運用方針・運用スタイルなどが異なる多様なファンドが現れるようになり、また、昨年の投資信託法の改正により、運用対象が拡大されたことから、今後も新しいタイプの商品が販売されることが考えられます。

ファンド本数についても、公表開始時(平成2年5月末)には150本であったものが、平成13年9月末には360本と大幅に増加しており、本協会及び代行協会員における報告・集計事務も煩雑となっております。

このような背景に鑑み、本協会では、統計利用者の判断材料となる情報の拡充及び報告・集計事務の迅速化、精緻化を図るため、平成14年1月公表分(平成13年12月末分)から「外国投信の運用成績一覧表」の報告・集計を電子化するとともに、商品分類、公表項目等について一部見直しをすることと致しました。

統計利用者の皆様におかれましては、本改正に係る趣旨をご理解いただくと共に、引き続き、本統計をご利用いただくようお願い申し上げます。

2. 主な変更点

(1) 商品分類の変更(別紙1) [ここをクリックしてください](#)

・株式型

グローバル型 - (a) 通常型、(b) バランス型

地域別型 - (a) アジア・オセアニア地域型、(b) 欧州・アフリカ地域型、
(c) 米州地域型、(d) 日本型

・債券型

通常型

派生商品型

MMF型

・その他

不動産型

その他

- ・ 株式型の地域別型に「日本型」を新設し、従来の「北米地域型」、「ヨーロッパ地域型」をそれぞれ「米州地域型」、「欧州・アフリカ地域型」とする。
- ・ 債券型を「通常型」、「派生商品型」及び「MMF型」に分け、ファンド資産のすべて又は一部を仕組み債、商品、デリバティブ及びスワップに投資するファンドは、「派生商品型」に分類する。
- ・ 株式型のセレクト型を廃止する。ファンド間の乗換が可能なものは、債券型も含め、備考欄に「S」マークを付ける。
- ・ ファンド・オブ・ファンズは投資先のファンドの性格で判断し、備考欄に「F」のマークを付ける。
- ・ 「その他」を新設し、主として不動産で運用するものは「不動産型」とし、上述の区分のいずれにも該当しないものについては、「その他」に分類する。

(2) ファンドの配列の変更

現在は、商品分類ごとにグループ化し、さらに設定年ごとに区分して、その中で円貨ベースの設定来の年平均運用者利回りに基づいて高位順に配列しているものを、商品分類ごと、設定年ごとのグループの中で、五十音順に配列する。

(3) 公表項目の変更点(別紙2) [ここをクリックしてください](#)

- ・ **追加・削減項目**
 - ・ 分配頻度
ファンドが「分配方針」において1年間に予定する分配回数を記載する。
 - ・ 「MMF型」の年換算利回り
「MMF型」については、「分配金込み基準価格の騰落率」に替わり、「当月末7日間の年換算利回り」を記載する。
 - ・ 募集
ファンドが募集中なのか募集を終了しているか明らかにするため、現在募集していないファンドについては「×」を記載する。
 - ・ 運用方法
削除する。
- ・ **変更項目・その他**
 - ・ 過去1年間、2年間の騰落率及び「設定来の運用者利回り」については、過去半年間、1年間及び3年間の「騰落率」とする。

以 上